

『ハウスマンゴー収穫祭』

4月12日(火)、ハウスマンゴーの収穫祭が、谷迫集落の中水流孝司さんの農園で行われ、関係者によりテープカットが行われました。

本年度産のハウスマンゴーは、好天にも恵まれ糖度は15度以上に仕上がっているそうです。

園主の中水流さんは、現在、そお鹿児島農協果樹部会の青年リーダーとしても活躍されており、計画的なビニールハウス増設により、平成13年には施設面積83アールにまで規模拡大されました。

大崎町では、県内本土でいち早くハウスマンゴーの栽培を始め、現在では13戸の農家が144アールで栽培しています。今年度の生産量は30トン以上を見込んでいます。

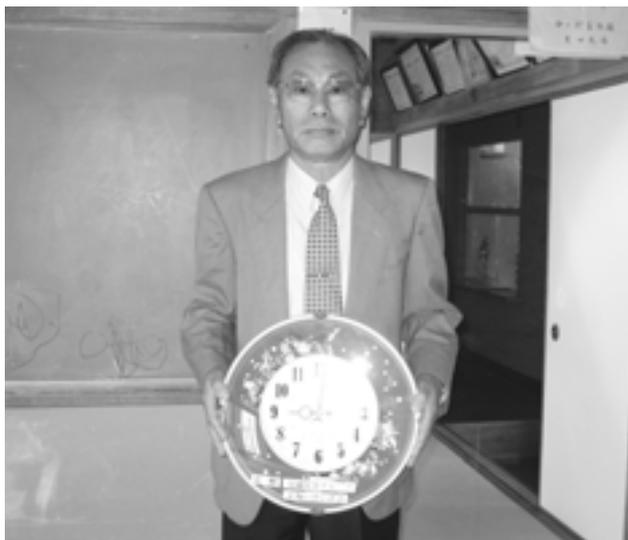


『正坂いきいき会が菱田改善センターへ時計を寄贈』

4月13日(水)、交通安全グループ正坂いきいき会(会長:島本和尚さん)から、菱田改善センターへ時計を寄贈していただきました。

当グループは、平成13年から交通安全週間期間中や月2回は国道220号正坂信号機付近においての立哨などを行い、子どもやお年寄りの交通事故防止に努められており、鹿児島県警からの表彰も受けていらっしゃいます。

会長の島本さんは「これからも地域の交通安全に力を入れていきたい。」と話されました。



『カヌー教室 in <にの松原』

4月30日(土)と5月1日(日)に、町営プールでカヌー教室が開催され、両日合わせて県内外から25名の参加がありました。

対象は4歳児から中学生までとなっており、<にの松原キャンプ場の管理人の堀之内裕行さんが、カヌーの乗り方やパドルの持ち方などを指導した後、プールで実際に乗艇しました。

参加した子ども達は、最初は緊張した面持ちでしたが、慣れてくるとレースができるまでに上達し、とても楽しそうにカヌーを漕いでいました。

両日とも天候が悪く少し肌寒かったのですが、子ども達にとっては、思い出に残るゴールデンウィークとなったのではないのでしょうか。

